

農林水産物や加工品の差別化につながる
表示に関する相談窓口を開設しました！

『食品差別化表示 相談窓口』

生産方法や製法、機能性（栄養性・嗜好性・
作用性）が一定の基準を満たすことを証明
する表示制度を利用して、地域農林水産物・
加工品の差別化をはかり、売上を向上させ
るために、当窓口をぜひご利用ください。



こんなご相談にご対応いたします

- 「機能性表示食品制度」の届出がしたい
- 「地理的表示保護制度」の申請がしたい
- 「JGAP」の認証を受けたい
- 食品安全マネジメントに関する認証を受けたい
- 「有機JAS」の認定を受けたい

差別化につながるその他の食品表示に関する
ご相談ください



平成28年度 豊橋市食品表示支援機関設置事業補助金

相談窓口

場 所 株式会社サイエンス・クリエイト
豊橋市西幸町字浜池333番地の9
(豊橋サイエンスコア1階正面入口入って右側)

担 当 山村友宏

営業時間 平日9:00~17:00

電 話 0532(44)1111

メー ル cluster@tsc.co.jp

U R L <http://www.tsc.co.jp/>

料 金 裏面に記載

そ の 他 ご相談には予約が必要となります
事前にご連絡の上、お越しく下さい



★豊橋駅東口4番のりばから豊鉄バス 天伯団地線「サイエンスコア」下車すぐ
★JR三河駅からタクシーで約6分

主な食品差別化表示制度と支援内容のご案内

機能性表示食品制度

平成27年4月食品表示法の改正により開始。「特定保健用食品制度（トクホ）」は、専門家（厚生労働省、食品安全委員会、消費者委員会）による評価を必要とし、許可を受けるために多額の費用がかかるが、本制度は専門家の評価を必要とせず、企業の責任において科学的根拠のもとに機能性を表示することができる。サプリメント、加工品の他、生鮮食品も対象。

支援メニュー

- ①機能性成分の存在可能性調査
- ②対象食品・対象成分の届出実績
- ③対象成分に対する既存研究の状況調査（プレスクリーニング）
- ④システマティックレビュー・臨床試験代行業者紹介。
- ⑤システマティックレビュー委託費助成（1/2以下、100万円以下）
- ⑥届出書類作成委託費助成（1/2以下、100万円以下）

*⑤⑥については審査あり。募集期間や募集要項は、㈱サイエンス・クリエイトのサイトにて公表。

JGAP

GAP(Good Agricultural Practice、農業生産行程管理)は、農業の行程管理手法で、労働安全・食品安全・環境保全等多面的に営農を評価するもの。国内には、自治体が定めた県GAPや民間団体が第三者認証を行うJGAP等様々なGAPがあるが、世界標準となっているGLOBALGAPと同じGFSI承認をめざしており、かつ国内農業の実態に即したJGAPの重要性が増すと考えられる。

支援メニュー

- ①初回審査までの指導
- ②初回審査費用助成(1/2以下、5万円以下)

*②については、窓口で指導を行ったものに限る。

地理的表示保護制度（GI）

地域に長年培われた特別の生産方法や気候・風土・土壌等の生産地の特性により、高い品質と評価を獲得した製品の名称（地理的表示）を知的財産として保護する制度で、平成27年6月に開始された。海外では既に100か国以上で制度が運用されている。従来の「地域団体商標制度」では、制度で品質を担保できず、私権のため侵害への対応は訴訟等自力救済となるといった問題点があった。

支援メニュー

- ①登録可能性予備調査
- ②文献調査、申請書等作成補助
- ③申請費用(登録免許税) 助成(1/2、4万5千円)
- ④特性調査費用助成(1/2以下、5万円以下)

*④については窓口で申請支援を行った(または申請準備中の)ものに限る。

有機JAS

化学的に合成された肥料・農薬を使用しない農法で生産された農産物等の認定制度で、農産物の他、加工食品、飼料、畜産物、小分けも対象となっている。

支援メニュー

- ①制度の説明
- ②認定機関の紹介

食品安全マネジメントシステム

食中毒や異物混入等を防ぐための食品安全マネジメントの手法には、日常の衛生管理(一般的衛生管理)、HACCP、ISO22000等がある。

支援メニュー

- ①制度導入支援
- ②ISO22000認証団体の紹介

その他の差別化につながる表示制度についても、対応可能な場合もあります。まずは電話またはメールにて、お気軽にお問合せください。

料金体系

区分	相談(初回) ^{*2}	相談(2回目～) ^{*2}	追加支援 ^{*3}
市内・クラスター会員 ^{*1}	無料	無料	無料
その他	無料	1回15,000円	別途見積

*1 市内在住の生産者、市内に事業所を有する企業・農業者団体、食農産業クラスター協議会会員(株)サイエンス・クリエイトが事務局となり会員である食農産業等事業者の連携を促進する協議会、<http://www.tsc.co.jp/cluster/index.html>参照

*2 相談時間は1回あたり2時間まで。

*3 相談時間内で処理できない支援。「市内・クラスター会員」であっても、工数によっては別途費用をお願いする場合があります。